戦国魔神
ゴーショーグン

かいせつ

テレビアニメの世界から、また新たなるドラマが劇場用アニメーションとして発進した。

テレビで放映されるや、またたく間にファンのハートをとらえ、大反響を巻き起こした驚異のＳＦアニメーション「戦国魔神ゴーショーグン」が、ファンの熱いラブコールに応えて再登場する。軽妙なアメリカンタッチのセリフと登場キャラクターの個性に独得な魅力を持つこの作品は、現在のアニメ界に新風を吹き込んだ。

特にファンの人気が集中したのが、悪の組織ドクーガの三将軍の１人、ブンドル局長。徹底した美の追求者で、キザなセリフを発し、戦いのバックにはクラッシックを流す男。このブンドルを始め、個々のキャラクターにファンが殺倒した。

この映画化では根本的にテレビ版を踏襲しながらも、セリフや音を練り直し、限られた時間の中で最大限の効果を狙って製作された。そして、映画最大の見せ場となっているのは、映画のド真中に挿入されるCMタイムであろう。ストーリーアニメの面白さの中に、ギャグアニメの楽しさをプラスするため、この新しい試みがなされたのだ。

プロローグ

21世紀初頭。時はまさに宇宙戦国時代。地球は巨大な悪の組織ドクーガによって支配されようとしていた。全世界で発生する戦争、クーデター、暗殺事件の陰で糸をひいているのはドクーガであった。

そしてドクーガは日本の真田博士の開発したビムラーエネルギーを狙った。ビムラーエネルギーは、使い方によっては恐るべき力を発揮する宇宙エネルギーである。ドクーガの襲撃を受けた真田博士は、ビムラーエネルギーの秘密を守る為、資料もろとも爆死する道を選んだ。

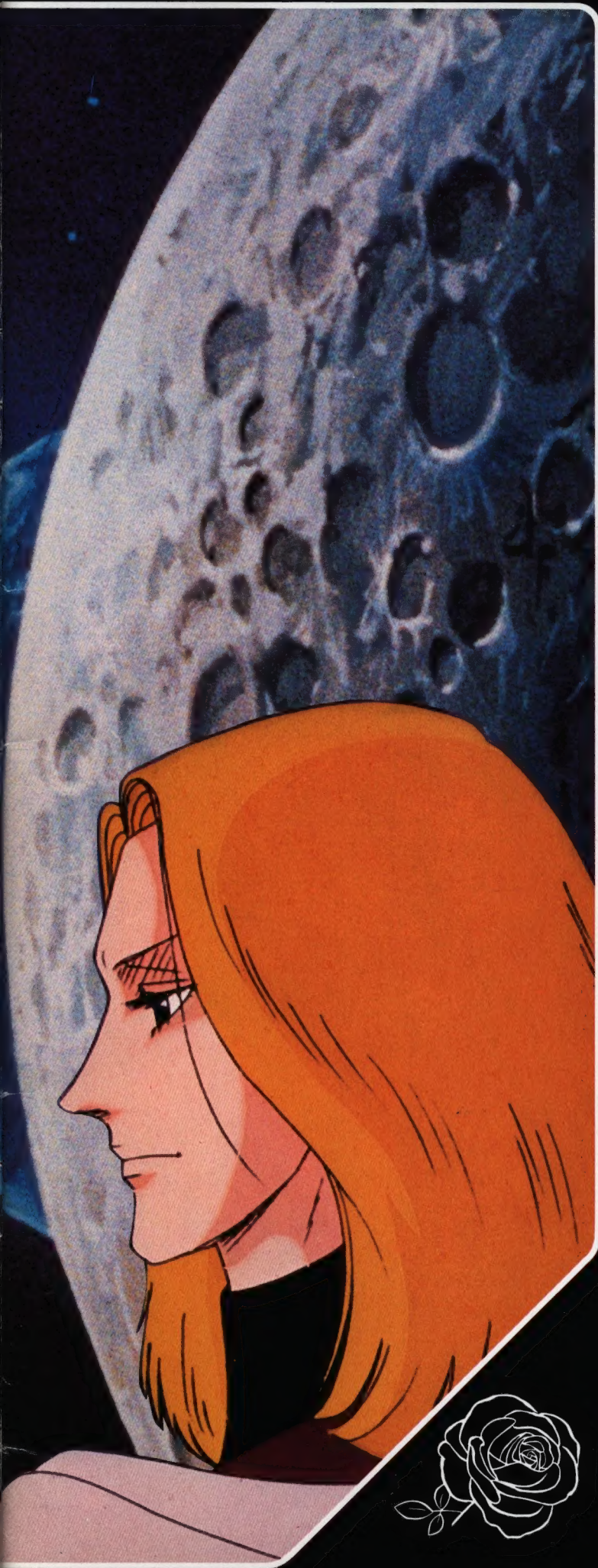
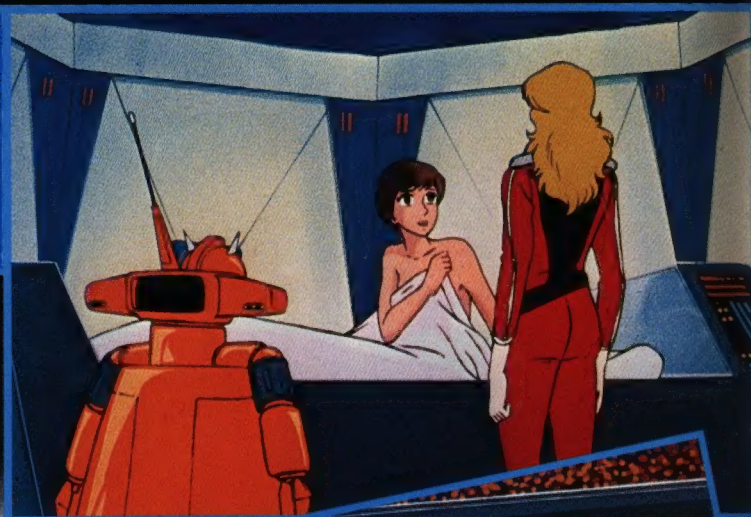
真田博士の親友で共同研究者のサバラスは、博士の一人息子ケン太をひきとって、３人の若者、北条真吾、キリー・ギャグレー、レミー島田と共に、ドクーガに対抗するグッドサンダーチームを作りあげた。彼らは、博士の残したビムラーエネルギーを使用した万能基地グッドサンダーを拠点に、それを守る巨大戦闘メカ、ゴーショーグンを操縦してドクーガの兵力に対応するのであった。

☆　☆　☆

北条真吾——国連平和部隊隊員。ドクーガの下部組織ニューネロスの無差別テロで恋人リリー・レーンを失う。過去を捨てる為、グッドサンダーに参加。

レミー島田——ＥＩＣ情報部のスパイであったが任務に失敗。サバラスにスカウトされてグッドサンダーに参加。

キリー・ギャグレー——幼くして両親と死別。暗黒街でブロンクスのウルフと恐れられるが、仲間の罪をかぶり懲役二百年を求刑され逃走し、グッドサンダーに参加。

——彼ら3人とドクーガの戦いは果てしなく続いていた…。

突然あらわれた訪問者イザベルの頼み

吹雪が荒れ狂う北極で、グッドサンダーチームは束の間の休息を楽しんでいた。そこへ一機のセスナ機が不時着した。セスナ機の乗員はイザベルという女性で、ピューリツァー賞を取ったジャーナリスト、アート・クロンカイトの娘であった。クロンカイトは、悪の組織ドクーガの情報を収集していた為、暗殺されてしまったのであった。

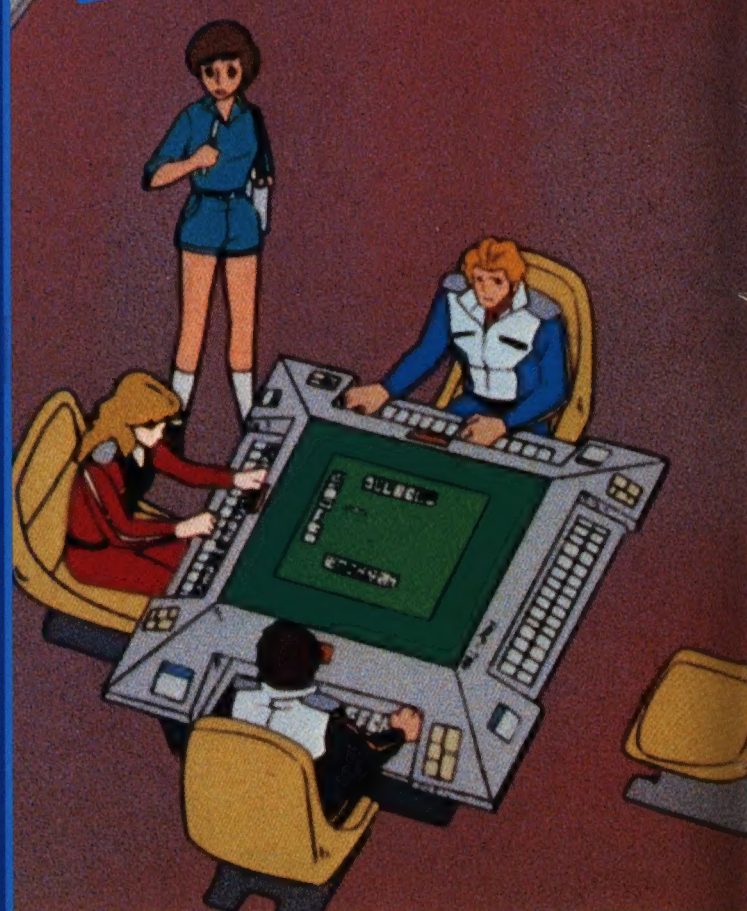
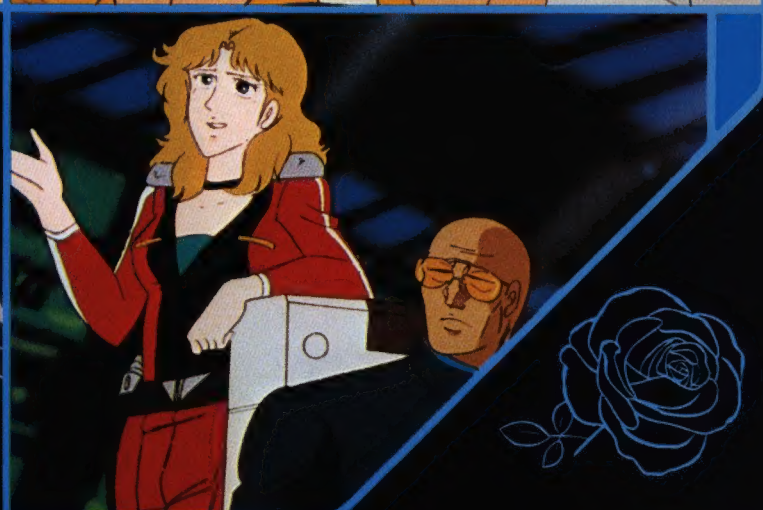
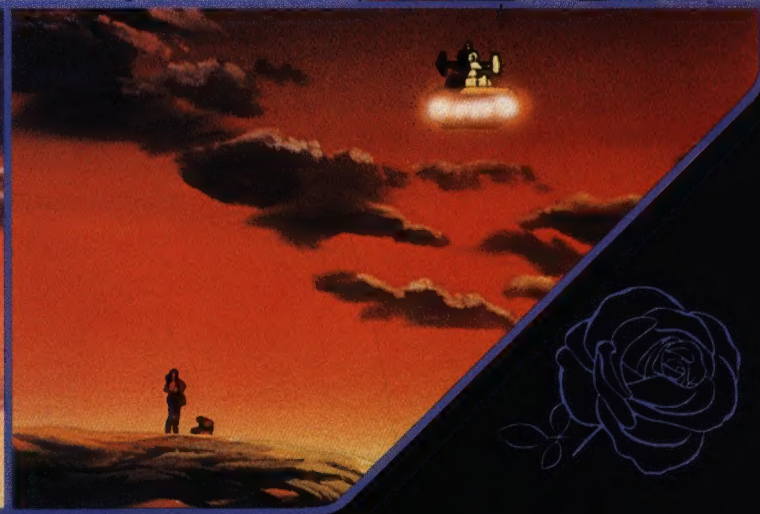
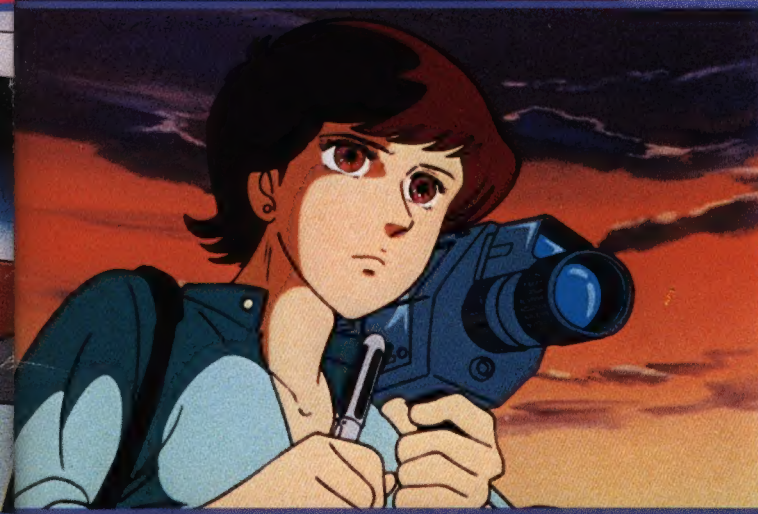
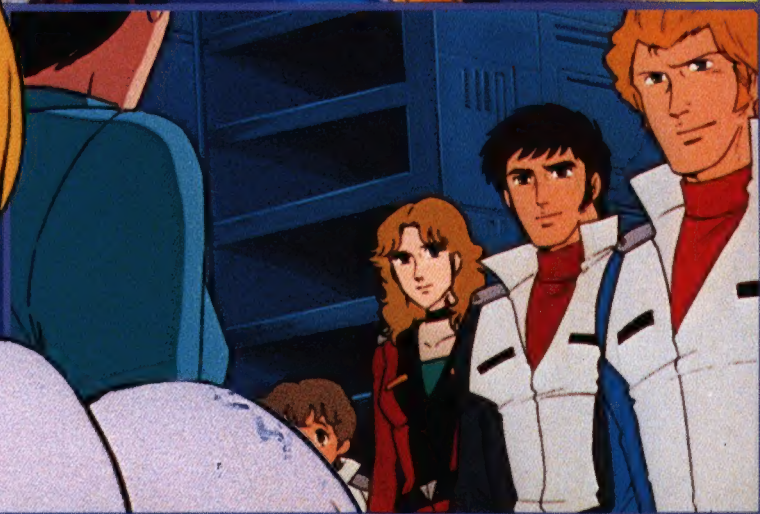
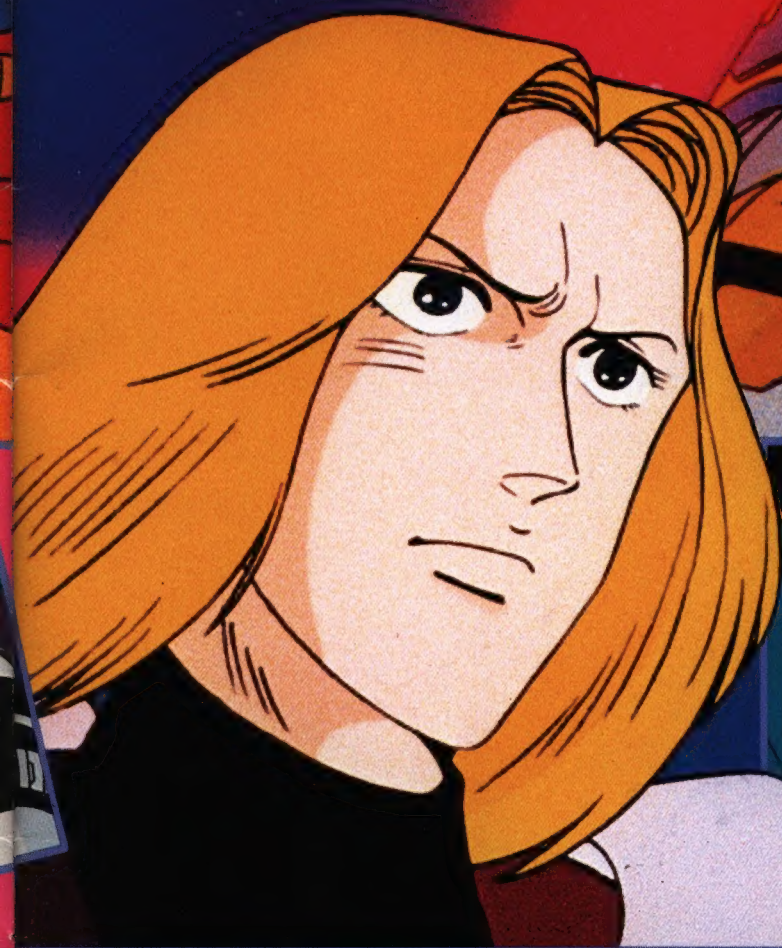
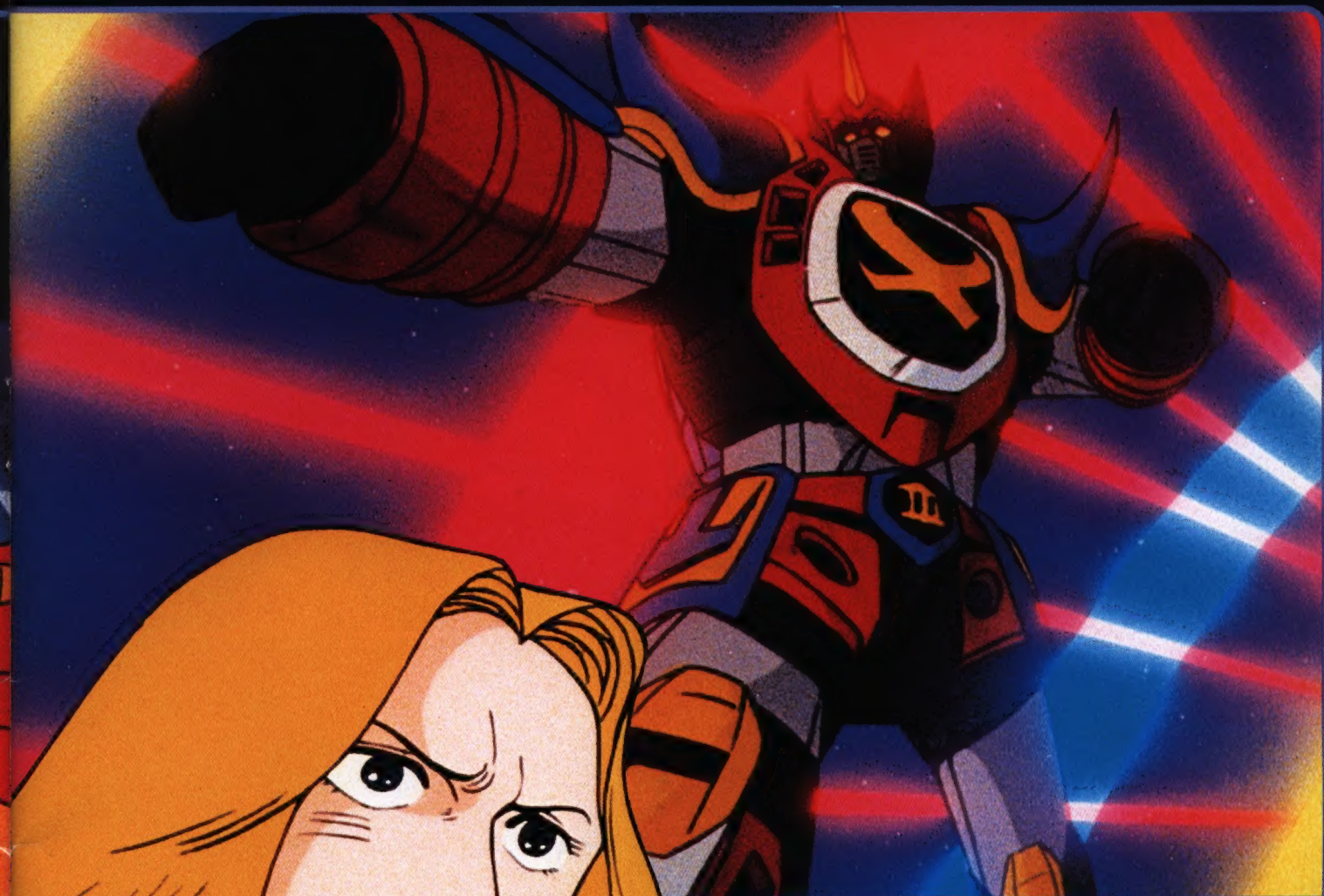
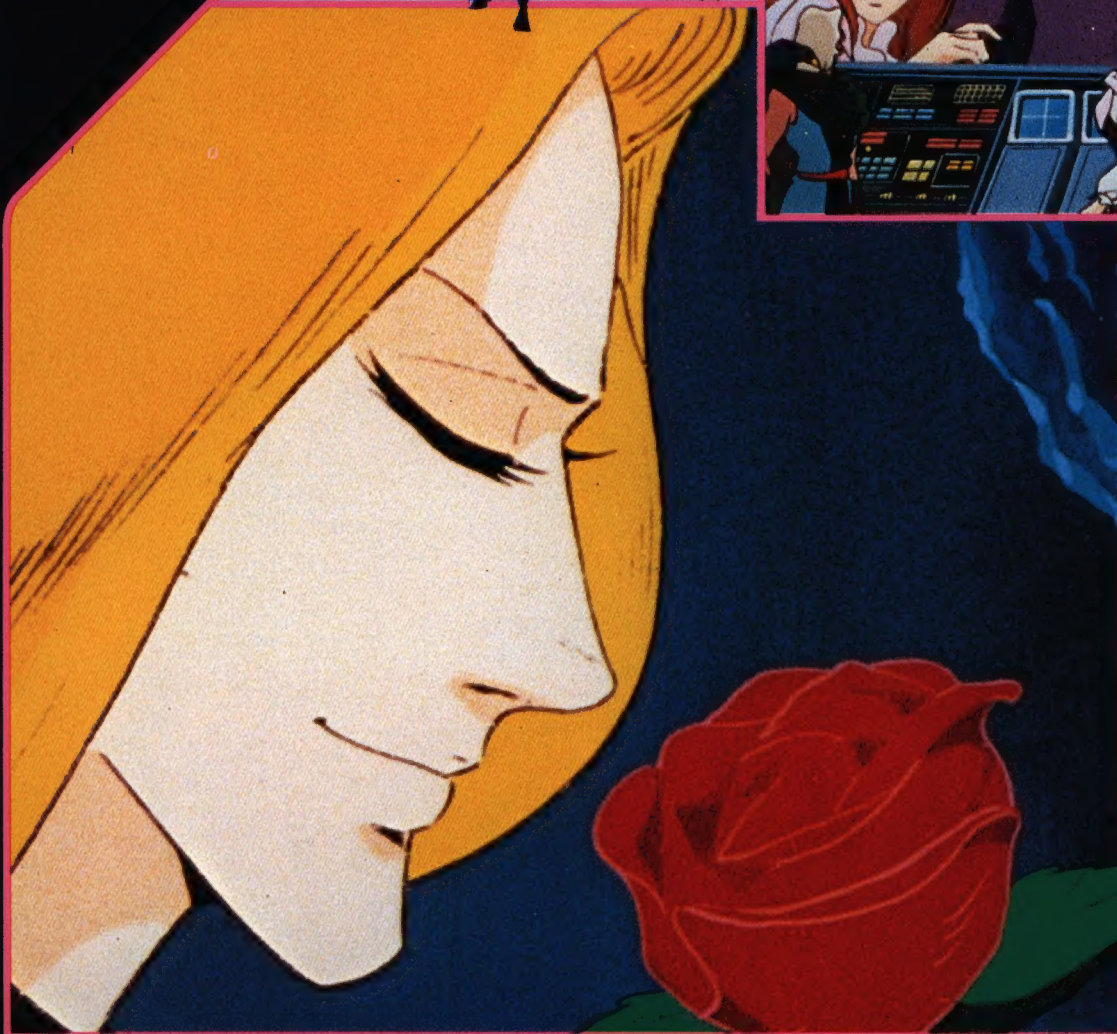
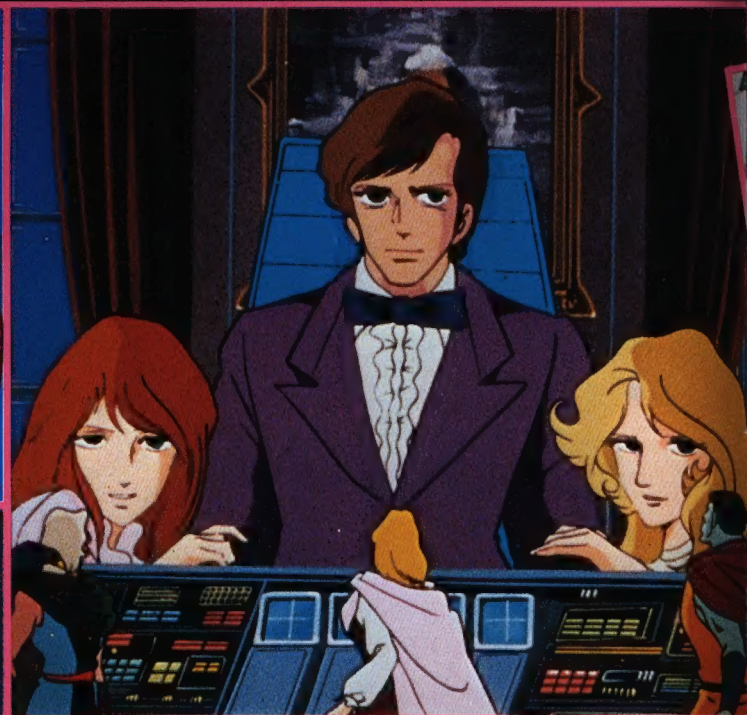
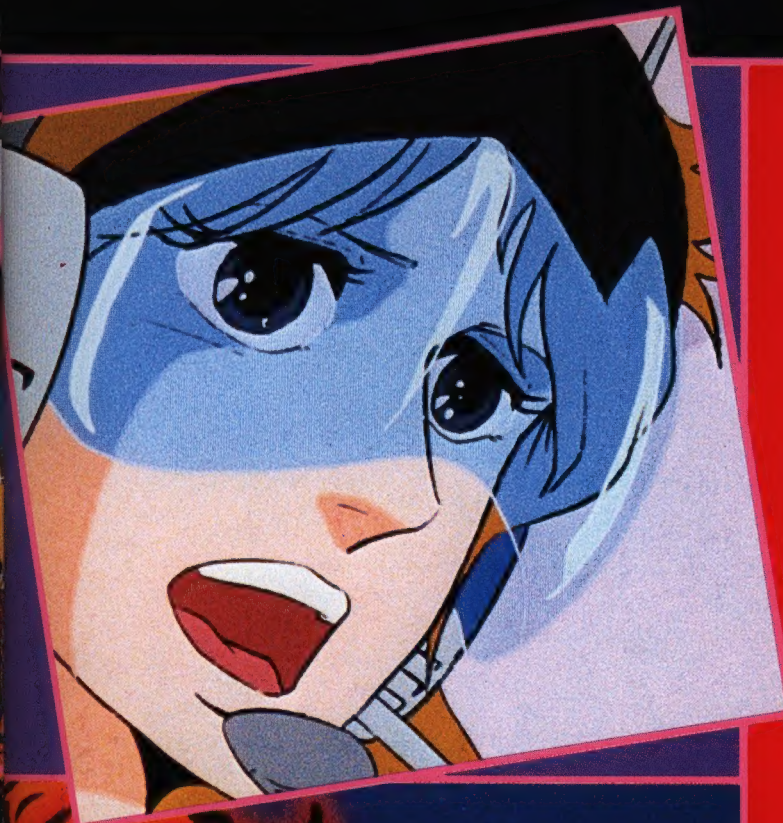
元気を回復したイザベルは、マイク片手にグッドサンダーのメンバーを取材し始めた。百戦錬磨の3人組も、この珍客の来訪にいささか当惑したが、父の遺志を継いで、ドクーガの秘密を全世界に報道しようとしているイザベルのひたむきさに動かされ、協力することになった。

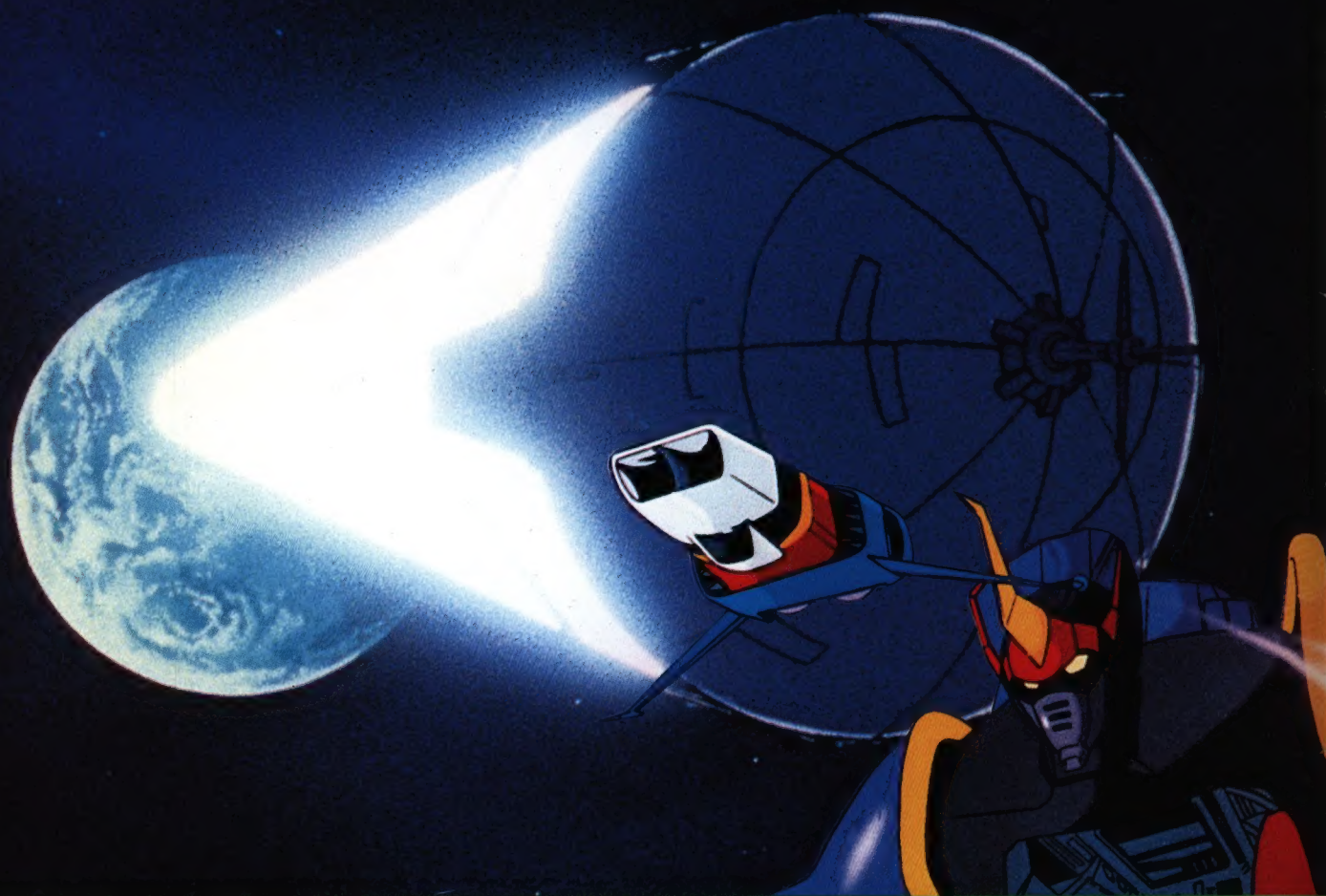
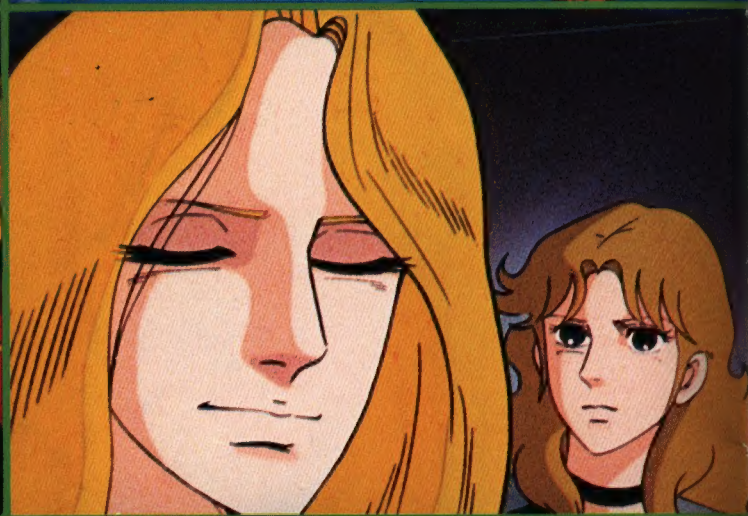
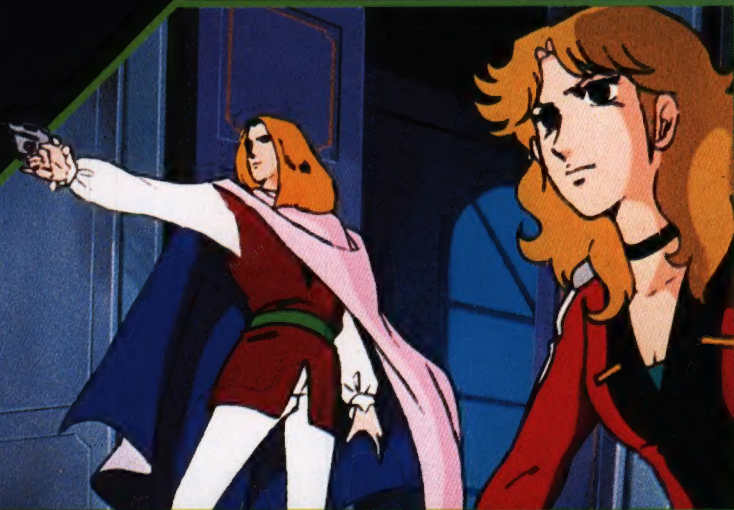
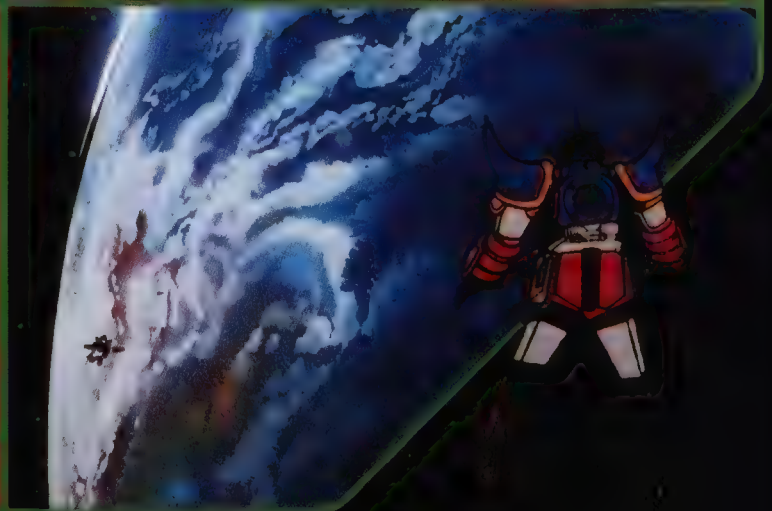
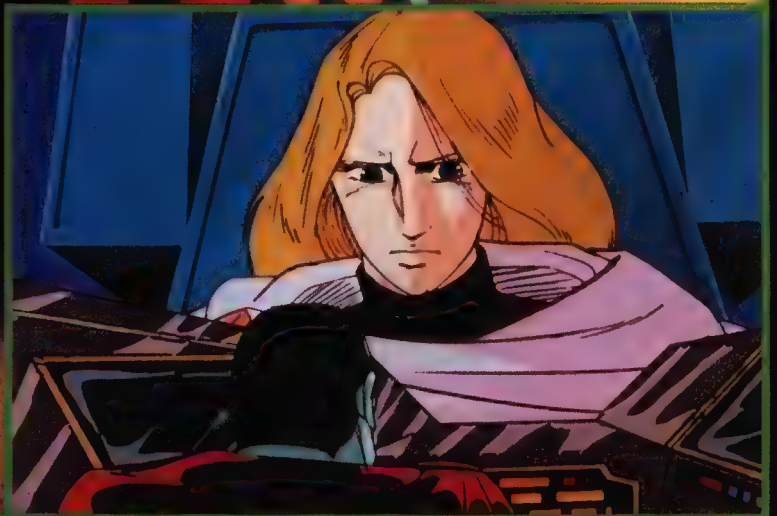
キリーはイザベルと共に、秘蔵の通信艇スカイウォークで全世界の放送局に呼びかけた。しかし世界中の報道機関は既にドクーガの手がまわっていて、この呼びかけに応じなかった。落胆するイザベルではあったが、宇宙に飛んだケン太と真吾が通信衛星に細工をし、インスタント放送局を開局。大気圏外からイザベルの声が全世界に流れていった。

この放送にドクーガがただ黙っているはずがなかった。通信衛星を破壊すべく、機動部隊をさしむけた。

ゴーショーグン合身／真吾、レミーは通信衛星を守る為に飛び立ち、ドクーガの攻撃に応戦した。そして全世界中継が終わり、キリーたちが衛星を離れると同時にドクーガ戦艦に衛星は破壊された。

そして、ドクーガは、「今の生活を守りたければ、ドクーガの存在もグッドサンダーの存在も忘れろ」という放送を全世界に流し、人々に恐怖感を与えた。

でもイザベルは確信していた。自分のしたことは決して無駄ではなかったことを。少なくとも悪の組織ドクーガの悪行と、それに対抗して戦うグッドサンダーの存在は全世界の人々に報道されたのだ。

ドクーガの謀略が
全世界へ向けて
宇宙中継された

世界制覇を企む
巨大な敵サントスの
出現！

南米の小国フェルコーナの大統領サントスからグッドサンダーへ通信が入った。ドクーガを倒す為に共に戦おうというのであった。
一方、時を同じくしてドクーガの秘密基地が次々と破壊されていった。攻撃をしているのはフェルコーナ軍である。サントスは、ドクーガを押しのけて地球を支配しようとしていた。更にサントスは、グッドサンダーをも破壊しようとしていたのだ。グッドサンダー基地を破壊したら、ビムラーエネルギーもろとも地球は破滅してしまう。
そうとは知らない、キリー、レミーの２人は、サントスのパーティーに出席していた。その時、ドクーガの戦闘部隊がフェルコーナの領空を侵犯したという通報が入り、グッドサンダーチームはトライスリーで出撃した。
ところが、ドクーガは攻撃して来るのではなく、グッドサンダーをフェルコーナ軍から守っているというのである。今までの悪行からして、ドクーガの言う事など信じられるわけがない。レミーはサントスに真偽を正す為、単身フェルコーナの大統領官邸へと向かった。しかし、そこに待ち受けていたのは歓待ではなく女性型アンドロイドの攻撃であった。間一髪、レミーの危機を救ったのは、宿敵ブンドル局長。ブンドルは、共通の敵サントスを倒す為に、レミーを救いに来たのだ。
その頃、サントスは地球を回る衛星の中にいて、新兵器ソーラービームシステムのグレート・サントス砲によって世界の要地を攻撃しようとしていた。ソーラービームのエネルギーは無限の太陽の光である。
サバラスは、グッドサンダーを異次元に待機させたまま、ゴーショーグンで衛星に攻撃をかけた。その後に、ブンドル艦隊、ケルナグール艦隊、カットナル艦隊が続いた。
無敵を誇るドクーガの艦隊も、新兵器グレート・サントス砲の前に次々と戦列から離脱していった。ゴーショーグンもまた、必殺光線ゴーフラッシャーが利かず、手をこまぬいているほかなかった。
その時、異次元空間での待機の制限時間を越えたグッドサンダーがグレート・サントス砲のある位置に出現し、体あたりをした。閃光とともに大爆発が起こり、グレート・サントス砲は宇宙の塵と化した。
「グッドサンダーの諸君健闘を感謝する。だが、明日からは敵同志、容赦はせぬ｡」という通信がブンドルから入った。共闘も束の間、明日からはまた戦いが始まる。
サバラス、真田ケン太、北条真吾、キリー・ギャグレー、レミー島田。そしてゴーショーグン発進!!――

新たなる旅へ
ゴーショーグン
発進！

ゴーショーグンのスーパーメカ全集

コスモ・ビーム

レッド・インパルサー

ブルー・インパルサー

ホルスター・ビーム

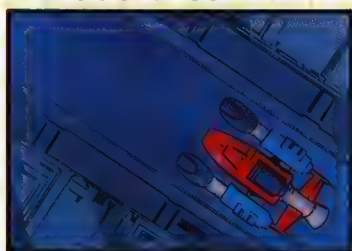
■スカイウォーク

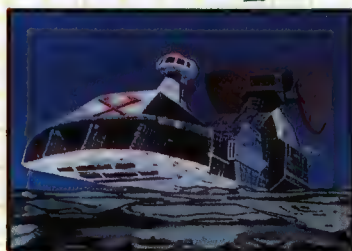
グッドサンダー秘蔵の通信艇。基地の位置を感知されないように離れて電波を発する。

■キングアロー

真吾搭乗の小型戦闘機、トライスリーの胸部。

■ジャックナイト

キリー搭乗の小型戦闘機、トライスリーの頭部。

■クイーンローズ

レミー搭乗の小型戦闘機。トライスリーの脚部。

■グッドサンダー基地

真田博士が開発したビムラーエネルギーを元に造られた瞬間移動装置を持つ万能基地。
全長275m。高さ126m。

■トライスリー

キングアロー、ジャックナイト、クィーンローズが合体した戦闘ロボット。
全長23m。

■戦国魔神ゴーショーグン

真田博士の造った、グッドサンダーを守る巨大戦闘ロボット。キングアロー、ジャックナイト、クィーンローズの３機の小型戦闘機を収納して威力を発揮する。最大の武器は、必殺光線ゴーフラッシャーである。全長52.5m。

グッドサンダー側

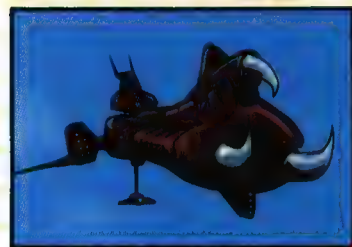
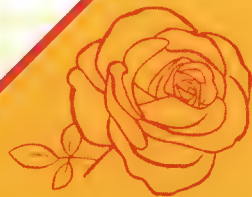
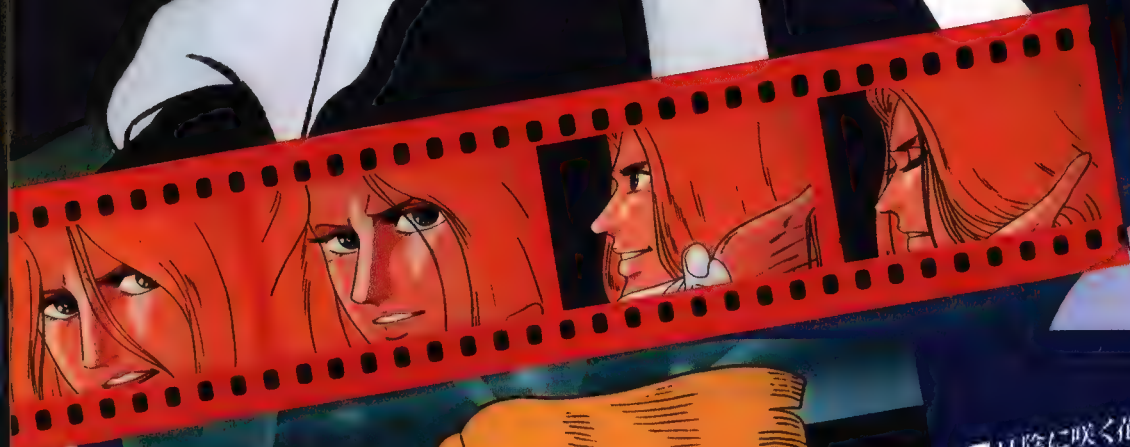
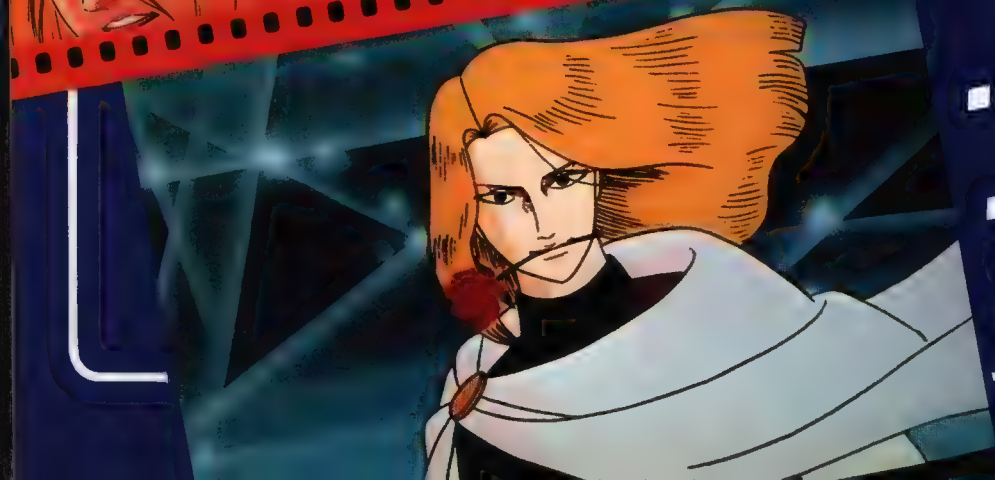
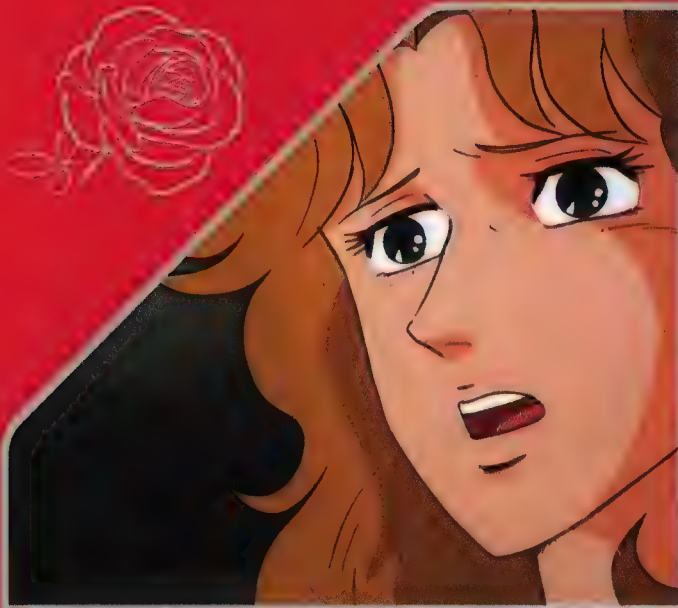
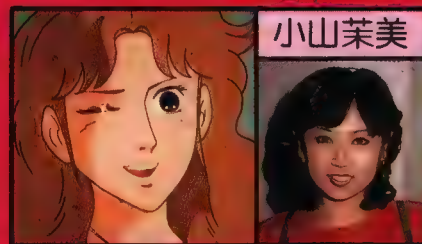
ドクーガ側

■ブンドル旗艦

美しさを追求するブンドルお気に入りの戦艦。戦闘の際、クラシックの音楽を流す。

■カットナル旗艦

左右に大型ミサイル砲を装備したカットナル軍団の将軍専用艦。

■ケルナグール旗艦

ケルナグール軍団の将軍専用艦。中央のカタパルトから戦闘メカが発進する。

悪いヤツほど美しい・・・
レオナルド・メディチ・ブンドル局長
■日陰に咲く花が陽にさらされた。守らねばなりますまい。
■みにくいもの、おぞましいものとは共に戦いたくはないが、仕方あるまい。
■メカはメカらしくあってこそ美しい。

■なかなか美しい。わたしの美学を刺激する。
どうやら私にふさわしい敵のようだな。
――敵よ 美しくあれ！
塩沢兼人
レオナルド・メディチ・ブンドル局長
身長：185㎝　体重：72kg
年齢：失礼な！　血液型：B型
星座：さそり座
経歴：国際芸術大学にトップで入学するも、美学的見地で学校と意見が衝突、自主退学。いったん芸術をあきらめ、情報整理学で身をたてる。
愛読書：ヘッセ、ジイド、ボードレールの作品
趣　味：美しきもの(生き物を含めて)の収集
好きな映画：ベルイマン、ビスコンティ、フェリーニの作品
きらいな映画：日本のアニメーション（野蛮で美しくないものが多い）
好きな音楽：美しいものならばジャンルは問わない（最近、尺八にこっている）
好きな花：バラ
好きな飲み物：カフェオレ（クリームはヨークシャーの乳牛のものにかぎる）
好きな酒：ブランデー(レミーの"ルイ13世")
好きな食べ物：流しそうめん
好きなスポーツ：スカッシュ
異性交遊：好かれることはあっても、好きになることはむずかしい
■今宵の月は鐘の音がことのほかよく似合う。
東洋の美学……ああ、のめり込んんでしまいそうだ。
■美しさと狂気は紙一重
■ワンパターンも
みがけば光る
■マドモアゼル・レミー
また会うときは
赤いバラを贈ろう……

真吾「キリー、レミー、合身GOだ!!」
レミー「おのおのがた。21世紀は女の時代。わしゃそうとうやる気なのじゃぞ」
キリー「おお、こわ、ウーマンパワー、女性上位……」
レミー「やだやだ。わたし本当はお嫁に行きたい普通の女の子で～す」
キリー「おっ、ぶりっこぶりっこ。だったらあとでお茶でもいかが……」
真吾「ちょっと！ みんな真面目にやってよ」
キリー「ドイツ育ちの日本人は、かたくていかんな」
レミー「悪くわないわ、かたいのも。真吾！手早くかたずけてコーヒーブレイク!!」
真吾「ビールだったらつきあうぜ」
キリー
レミー「あらら……」
真吾「よーし、ゴーショーグン決まった！」
レミー「でもさ、なんなのこの戦い、原始的じゃない？」
真吾「い～の、これがアクションの原点！」

小山茉美

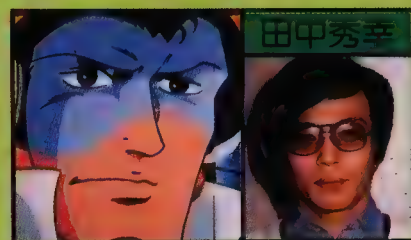
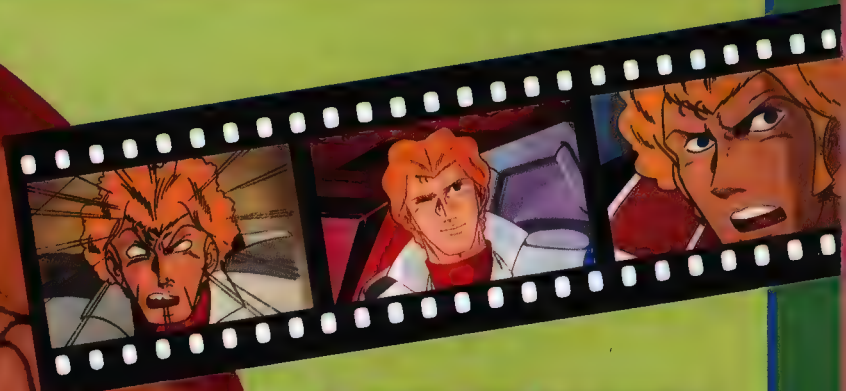
レミー島田

身長：168cm（B：85　W：56　H：86）
体重：51kg（失礼ね／）
年齢：20歳前後　出身国：？（日仏混血）
星座：水瓶座　血液型：B型
最終学歴：不詳

愛読書：萩原朔太郎、ボーヴォワールの作品
趣　味：美術鑑賞・評論（過去にモデル歴有り）
好きな映画：ブルース・リーもの、007 シリーズ
きらいな映画：ポルノ
好きな音楽：シャンソン、ハードロック
好きな花：バラ
好きな飲み物：カフェオレ
好きな酒：ソルティドッグ、ブランデー（カミュ）
好きな食べ物：お茶づけ
好きなスポーツ：スキー、水泳
異性交遊：ペンダントの中の男

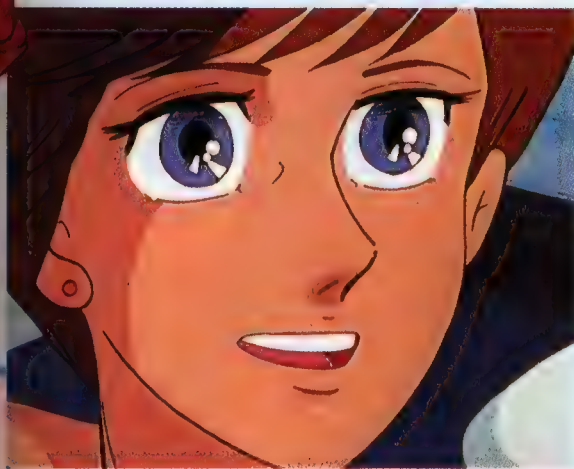
真吾「レミー、行くぞ」
レミー「合身はお早めに」
真吾「でも、一分間待つよりない」
レミー「やっぱり……。真吾、ねえ、どうして、こうもってまわった飛び方しなきゃいけないの？」
真吾「俺にも判らん。きっとエンジンのかかりが遅いんだろう」
レミー「それにしてもよ。あなたわざわざゴーショーグンの前の方まで飛びだして合身するでしょ。あれ何のため？」
真吾「それなら知ってる。3機のニアミスをふせぐためさ」
レミー「あっ、そうか……、今の今まで知らなかったわ」
真吾「俺も今考えたんだ……」
レミー「あ～あ、これだもの」

レミー「わたしにまかせて／　トライ・スリーGO!!」
真吾「出た／　ウーマンパワー・メカ」
レミー「わしゃやる気なのじゃ」
キリー「敵ががわいそう」

鈴置洋孝
北条真吾
身長：180cm
体重：70kg
年齢：21歳
出身国：日本
星座：天秤座
血液型：A型
最終学歴：国連軍事教育機構平和部隊次席卒業
愛読書：ゲーテの作品
趣　味：ジョギング(毎日グッドサンダー内1周)
折り紙細工
好きな映画：「ブリキの太鼓」「リリーマルレーン」
きらいな映画：恋愛映画
好きな音楽：日本の古典音楽（浪曲、演歌）
好きな花：ユリ
好きな飲み物：カルピス
好きな酒：ビール(ドイツ産)、シュナップス
好きな食べ物：好ききらいなし
好きなスポーツ：サッカー
異性交遊：経験はともかく、愛した女性は一人
北条真吾

田中秀幸
キリー・ギャグレー
身長：180cm　体重：82kg
年齢：不詳　出身国：アメリカ
星座：獅子座　血液型：ＡＢ型
最終学歴：ブロンクス特殊養護施設中途脱走
愛読書：「ニューヨーカー」『PLAYBOY』
趣　味：現在回顧録「ブロンクスの狼」(第１章「アニーのように生きたかった」)執筆中
好きな映画：「クレイマー、クレイマー」「普通の人々」
きらいな映画：化け猫映画
好きな音楽：西洋古典音楽（クラシック）
好きな花：エーデルワイス
好きな飲み物：ミルク
好きな酒：禁酒中（過去に飲みすぎ）
好きな食べ物：一流品ならなんでも
好きなスポーツ：バスケットボール(一人で)
異性交遊：自己評価80点以上のすべての女性
キリー・ギャグレー

松岡洋子
真田ケン太
身長：135cm　体重：33kg
年齢：10歳　出身国：日本
星座：乙女座　血液型：O型
最終学歴：小学校→OVAによって教育中
愛読書：『マイアニメ』
趣　味：勉強一筋(OVA「ウソ！」)
好きな映画：「宇宙戦士バルディオス」
きらいな映画：？(あまり見ないので)
好きな音楽：シンセサイザーミュージック(冨田勲)
好きな花：なんでも好き
好きな飲み物：コーヒー(ブラック)
好きな酒：5つの時いたずらでコップ1杯飲んで気絶、以後アルコールはダメ！
好きな食べ物：塩辛、いくら、からすみ
好きなスポーツ：野球
異性交遊：これから勉強します
岡嶋里美
OVA
身長：150cm　体重：125kg
年齢：3歳
愛読書：歴史、料理、教育心理学の本
好きな映画：「歴史への招待」(TVビデオ)
きらいな映画：アニメーション(教育によくない)
好きな音楽：小学校唱歌
異性交遊：経験不足
スグーニ・カットナール将軍
身長：183cm　体重：78kg
年齢：41歳　血液型：AB型
星座：魚座
経歴：某国大統領のひとり息子だったが、父親が暗殺され母親は大富豪と再婚。以後、ひねくれて悪の道に入る。片目は父親が暗殺された時に失った。
愛読書：「クオレ」「家なき子」「わが闘争」「女の一生」
趣　味：ジグソーパズル、釣り
好きな映画：「ダンボ」「禁じられた遊び」
きらいな映画：日本公開時のポルノ
好きな音楽：マーチ
好きな花：花は花粉でアレルギーがおきるからきらい
好きな飲み物：野菜ジュース
好きな食べ物：プリン
好きなスポーツ：タカ狩りならぬカラス狩り
異性交遊：母は美しい人でした
木原正二郎
サバラス隊長
身長：185cm　体重：125kg
年齢、出身国、経歴その他すべて不明
(ブンドル情報網にてもデータ入手不能につき、よほど謎めいた経歴の持ち主と思われる。)
小林　修

イザベル・クロンカイト

身長：166cm　体重：55kg　年齢：18歳
星座：双子座　血液型：O型
最終学歴：オックスフォード大学在学中
愛読書：「ちょっとピンボケ」(キャパ著)
「パリ燃ゆ」(大仏次郎著)
趣　味：ラリー(車、飛行機他)
好きな映画：アンジェイ・ワイダの作品
きらいな映画：恋愛映画
好きな音楽：ショパンのピアノ曲
好きな花：すみれ
好きな飲み物：レモネード
好きな酒：マティーニ、サイドカー
好きな食べ物：スイス製チョコ
好きなスポーツ：サーフィン、ハンググライダー
異性交遊：「正確な報道のために異性交遊はさけるべし」がモットー

サントス・デ・ボルジア大統領

身長：185cm　体重：70kg
星座：水瓶座　血液型：RH－(マイナス)AB型
最終学歴：サンブリッジ大学宇宙工学科首席卒業
愛読書：聖書
趣　味：美しきものの贋作創造
好きな映画：ナポレオンに関する全映画
きらいな映画：ミュージカル
好きな花：シクラメン
好きな飲み物：デミタスコーヒー
好きな酒：テキーラ
好きな食べ物：すっぽん料理（京都・大市のものにかぎる）
好きなスポーツ：乗馬、ジャズダンス
異性交遊：「愛されることはあっても、愛することは……行為のみ」

ヤッター・ラ・ケルナグール司令官

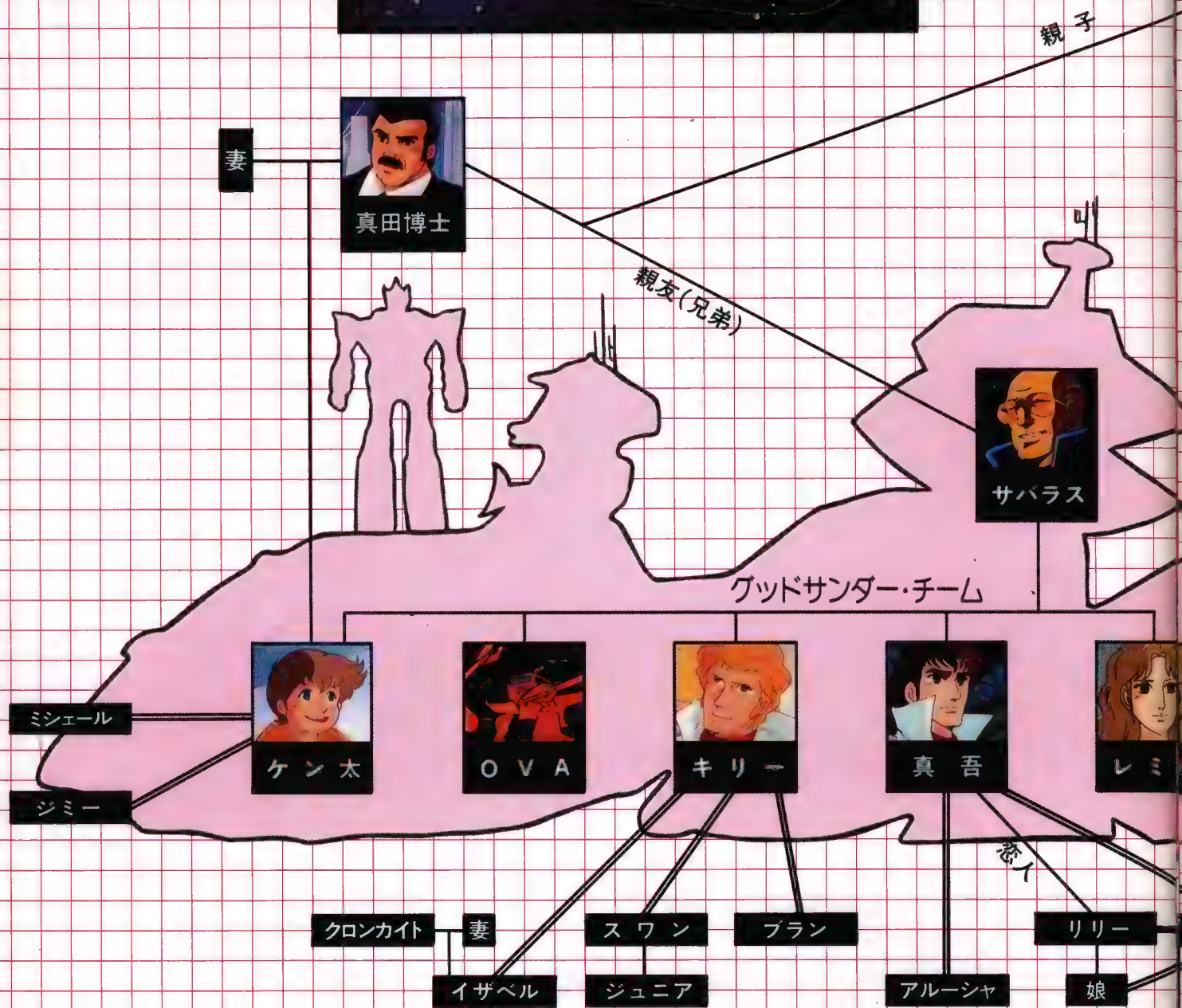
身長：201cm　体重：148kg
年齢：32歳　血液型：O型
星座：乙女座
経歴：ヘビー級のチャンピオンをめざし連戦連勝を続けるも、あまりの狂暴さゆえボクシング界から追放された。妻は大財閥の娘。その名はヨーコ、かなりの美人で、ボクサー当時マネージャーをしていた。
愛読書：「マザーグース」「野生のエルザ」
趣　味：妻を愛する事(ン？)
好きな映画：「ロッキー」「スーパーマン」「スター・ウォーズPART10」
きらいな映画：見たことはないが、ベルイマン、ビスコンティ、フェリーニの作品。
好きな音楽：小学校唱歌
好きな花：すずらん
好きな飲み物：アルカリイオン飲料
好きな酒：アフリカの地酒
好きな食べ物：肉のまる焼き
好きなスポーツ：ボクシング
異性交遊：妻ひとり（グハハハ……）

ネオネロス

ドクーガの支配者
年令・経歴その他すべて不明

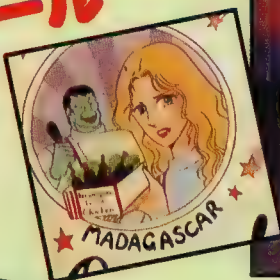
親子
妻
真田博士
親友(兄弟)
サバラス
グッドサンダー・チーム
ミシェール
ジミー
ケン太
OVA
キリー
真吾
レミ
恋人
クロンカイト
妻
イザベル
スワン
ジュニア
ブラン
アルーシャ
リリー
娘

ゴーショーグン相関図

ドクーガ
ネオネロス
三大将軍
母
ブンドル
カットナル
ケルナグール
妻
ヨーコ
ジッター博士
ベリマン
画商
?
?
リンド
???
?????
ケルーナ
スポンサー
下部組織
ニューネロス
幹部
ススマン
デストロイト新聞社長
アメリヤ国大蔵大臣
世界石油供給機構総師
??????
恋人
フランシス
シュミット

CMタイム

●新機軸！ドクーガの将軍がパロディCMに出演！

人気キャラクターである三大将軍がCMに出演したら、一体どんなCMができるのか？ストーリー・アニメの面白さの中に、ギャグ・アニメの楽しさをプラスするため、こんな新しい試みがなされた。たとえば、カットナル将軍が精神安定剤を宣伝すれば、ケルナグール司令官はフライドチキンのCMに出演。はたまた、ドクーガが「皆さまの明るい暮らしを願うドクーガです」とやったり、このさまざまなパロディCMの登場は、お腹の皮がよじれるほど笑わせ、楽しませてくれた。

ケルナグールフライドチキン

「男と女は決意した、どんな障害があろうと……二人は結ばれようと！」
霧のゴールデンゲート、男の胸にとびこむ女・女の手に指輪ケースをわたす。
「愛の証し……永遠に。」
女性　フライドチキンを手に取り、ケルナグールと肩をよせ合う。
「ケルドナルド・ハンバーガーもよろしく」

カラスのマークの精神安定剤

少年は不幸だった、幼なくして父をなくし最愛の母は少年を捨て再婚してしまった。
「お母さ〜ん」
こんな環境に育った少年が酒におぼれ、覚せい剤におかされ大切な人生を破滅させた例は多い。だがこの少年はちがっていた。
酒にもおぼれず、覚せい剤にもひたらなかったのは、ひたすら精神安定剤のみを常用したからである。
「カァーツ」
「イライラしたらききめ一発、ベストフレンド・オブ・ユー・カットナライザー安定剤…いい薬です」

驚異の35身合体 超板金ゴットネロス

ジッター研究所が自信をもってお勧めする合体メカの傑作が誕生した。驚異の35身合体……超板金ゴットネロス。
「もう、ゴーショーグンなんかに負けないぞ」
近日発売！

ドクーガ産業グループ

トイレットペーパーから戦争までドクーガ産業は皆様の生活をお守りする総合商社です。
「明るいドクーガ、明るい暮らし」
「皆様の幸福は、ドクーガの願いです」

娯楽映画として楽しんで下さい…

原作・脚本　首藤剛志

僕が「戦国魔神ゴーショーグン」でやりたかったのは、いままでの四畳半的な、あるいは浪花節的なアニメ――僕もそういうのを書いていただけに――とはちょっと別の物を生みだしたかったことです。特に登場人物たちを、日本のドラマのパターン通りの人間――例えば、少しおっちょこちょいだが熱血漢の石松的主人公、貫禄ある次郎長的隊長か博士、落ち着いた名バイプレーヤーの大政的兄貴分、そしてはしっこい小政的な弟分……――ではなく、血が通ったキャラクターにしたかったことでした。

「ゴーショーグン」の登場人物は、みんな自分勝手です。他人のためにけんかするわけでもなければ、何々主義の為に身を捧げるでもなく、自分の生きる道は自分で決め、他の人間にどうこうするとか、どうこうされる人間は1人も出てこないのです。「ゴーショーグン」のキャラには冷たさや凄味が無い、というアニメ評論家の指摘がありましたが、ある種の地獄を見ちゃった人間とか、自分の好きなことをやってる人間は、他人にギラギラしたものじゃありませんし、円満そうに見えてケラケラしてる人間の方がよりすごいわけです。ですから、ファイターたちは戦闘の中でも冗談を言い合い、ケン太にしても、ひとつの世界から飛び出す時は、片目をつぶって「シー・ユー・アゲイン！」。

彼らの生き方の中から、「自分に責任を持てるなら、そしてひとつのことがいやなら、ワクから飛び出し翔んで行け！」そんなフィーリングを理解って欲しかったのです。

今回の映画は、いわばＴＶ版の番外編として構成しました。ケン太の成長という流れを追ったＴＶ版から離れ、３人のファイターとドクーガの幹部たちの生き方を、あくまで娯楽映画として観ていただきたいと思います。

そして、ＴＶ版の最終話を観て下さったファンのみなさまが、敵も味方もひとりひとりが自分の世界に生きていたからこそ、ケン太に対し「翔ぶなら翔べ‼　俺たちは俺たちさ」と笑って見送れたのだと、改めて感じていただければ幸いです。

アメリカの映画研究家、ジーン・ファーネットは、上映時間68分〜75分までのものをＢ級映画としています。その基準でいえば、63分のこの映画は、まさにＢ級すれすれのＣ級映画ということになるわけで……。Ｃ級というウツワの中に、作画、音響、そして声優さんたち、この映画に携った全ての人たちのＡ級のセンスと技術を惜し気なく押し込んだ贅沢な娯楽作品。それが、この「ゴーショーグン」の映画なのです。

首藤剛志プロフィール

昭和24年8月18日、福岡県博多生まれ。

4、5歳の頃から紙芝居を描き、そこに懐中電燈をあて映画の雰囲気を楽しんでいた程の映画ファン。学生時代には、試写会に盛んに応募したという。

ライターとしての活躍は目ざましく「世界昔ばなし」「はじめて物語」そして「宇宙戦士バルディオス」といった多彩なテレビアニメの脚本を始め、子供の為のミュージカルや青春ドラマの分野でも活躍して来た。

「戦国魔神ゴーショーグン」はその中でも特に没頭した作品で、外国映画の雰囲気を持ったアニメーションである。

最新作は、再び葦プロと組んだ「ミンキー・モモ」。

ひと味違った作品です…

監督　湯山邦彦

根本的には30分もの２本、つまり２つのエピソードを繋いだストーリーがこの映画のベースとなっています。ですから、どうやって１本の映画としてのものに仕上げるかに苦労しました。

絵としては、テレビシリーズ26本全部を消化するつもりで構成し、特にブンドル局長の決めポーズなどは、最高のカットを捜し出してきて入れ替える様に配慮しました。そのため、かなりセリフを無視した作業になってしまい、アフレコの時は最初混乱したのですが、音響監督の松浦さんや声優さんたちの力で、逆にＴＶ版以上に良いシーンや面白いシーンがいくつも出来上がりました。

新しく描き起こしたシーンも、要所要所に挿入し、映画としての盛り上がりを高める様に努力したつもりです。ブンドルの茶室のシーンなどは、ＴＶシリーズの時から出したかったシーンで、作画のいのまたさんも乗ってやってくれただけに、映画ならではの見せ場のひとつになっているはずです。

また、映画後半最大の見せ場である、ソーラービームの壊滅シーン。ここも新作カットを挿入しました。ソーラービームという兵器の設定自体は目新しい物ではありませんが、それをゴーショーグンではなく、グッドサンダー基地自体が踏みつぶすかのごとく破壊してしまう。このシーンで、真吾たちの戦闘の裏に、地球の運命を左右する程の巨大な背景があることを、より強烈に象徴したかったわけです。

映画のベースとなった２つのエピソードの中でも、17話「グッドサンダー危機一髪」は、ＴＶシリーズの《個人編》の最後を飾った、特にお遊び的な要素の強い作品でした。原作者である首藤氏が、彼の友人たちをモデリングして設定した登場人物たち。それを僕たちが絵にし、そしてアテレコにおける声の吹き込みと演出で確立されていったキャラクターたち。ドラマの中では、それまで好き勝手なことをやっていたあのキャラクターたちが、敵も味方も手をたずさえて新たな敵に立ち向かうこのストーリーは、ひと味違った娯楽作品として企画された映画の後半を飾るにふさわしいエピソードであったと思います。

そして、みんなで作り上げたこの魅力的なキャラクターたち（僕はイザベルに想い入れがあり過ぎるなんて言われるけど）が活躍する、全く別の物語を作りたいですね。

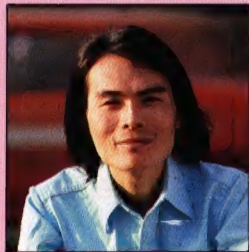
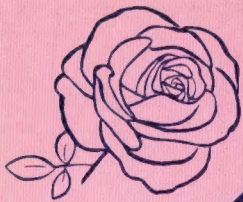
今回の映画では、ファイターのチーフである真吾の活躍場面が少なかったことと、ＴＶシリーズの本来のテーマであるケン太とＯＶＡのエピソードがなかったことが心残りですけど……。それはまた続編で、ということでこの映画は、ファンのみなさまもどうか、肩肘はらずに気楽な気分で、十分に楽しんで下さい。

湯山邦彦プロフィール

昭和27年10月15日、東京生まれ。

少年時代から漫画の魅力にとりつかれ、漫画雑誌マニアであった。次第に動画に興味が移行し、フリーで作画や絵コンテを担当していた。

葦プロダクションに入社後、演出も担当し、「くじらのホセフィーナ」など同プロの作品を製作。映画「戦国魔神ゴーショーグン」はテレビ版に引き続いての仕事で、イザベルの登場するエピソードは、特に彼が力を注いだ箇所であろう。

現在は「ミンキー・モモ」のチーフ・ディレクターとして活躍中。

（主題歌）

涙の法則

作詞。荒木とよひさ
作編曲。あかのたちお
唄。はねおか　仁

眠りなさい　眠りなさい　僕の心よ
眠りなさい　眠りなさい　愛が目覚めるまで

哀しみの裏側に流れる　涙の銀河
君の心の中の青い宇宙に　僕だけただよう
男は女のまわりを回る　Planet
時はゆっくりと息をして　君を美しくかえるから
眠りなさい　眠りなさい　僕の心よ
眠りなさい　眠りなさい　愛が目覚めるまで
眠りなさい　眠りなさい　僕の心よ
眠りなさい　眠りなさい　君を忘れるまで

星宵をまきちらす真夜中　涙の法則
君の瞳の中の青い宇宙が　僕には見えない
時間の振子を止めれば君はメモアール
二度とつかめない幻を　指で探しているから
眠りなさい　眠りなさい　僕の心よ
眠りなさい　眠りなさい　愛が目覚めるまで
眠りなさい　眠りなさい　僕の心よ
眠りなさい　眠りなさい　君を忘れるまで

FLASH LADY

作詞。荒木とよひさ
作編曲。あかのたちお
唄。はねおか　仁

陽差しのプリズム
石だたみに　たたきつけて
逃げてく風に　あゝ　とまどう
恋はMAGIC LIP MAGIC
君に君に　いま狙いをつけて
FLASH LADY　春に咲け　きれいに咲け
FLASH LADY　くちびるに　くちびるにタイフーン

光のウエーブ　滑り降りて
ここにおいで
夢見るここち　あゝ　ときめく
※恋はMAGIC LIP MAGIC
君に君に　いま狙いをつけて

FLASH LADY　春に咲け　きれいに咲け
FLASH LADY　くちびるに　くちびるにタイフーン
※rep

アフレコ・メモ

まだ少し肌寒さが残る3月23、24日の両日新宿の整音スタジオでアフレコが行われました。

映画はテレビ版の編集したものではありますが、全く音を入れ直し、ゴーショーグンが合身するときの3人の会話や個々の台詞をアドリブを入れおもしろいものにしました。それというのも、「戦国魔神ゴーショーグン」の魅力の大部分はしゃれた台詞にあるからです。

スタジオ内は、真剣さの中にもなごやかさがあり、声優さんたちは突然変わる台詞にもたじろぎもせず、順調に予定を消化して行きました。とにかく、テレビシリーズで馴れているせいかチームワークは抜群。調整室でアフレコを指揮する原作者の首藤さん、監督の湯山さん、音響監督の松浦さんといったスタッフも、時には笑いをまじえながら、満足そうでありました。

CM部分も加わった出来は、乞御期待というところでしょうか……。

■キャスト・スタッフ

真田ケン太……松岡洋子
北条真吾……鈴置洋孝
レミー島田……小山茉美
キリー・ギャグレー……田中秀幸
サバラス……小林　修
OVA.《マザー》……間嶋里美
ネロネロス《ファザー》……藤本　譲
ブンドル……塩沢兼人
カットナル……木原正二郎
ケルナグール……長堀幹夫
ジッター……寺島幹夫
女……阿部規志子
サントス大統領……堀勝之祐
イザベル・クロンカイト……松尾佳子
フランシス・ルグラン……池田秀一
アート・クロンカイト……佐藤正治
男……寺田　誠
美女……佐久間あい
CMナレーター……玄田哲章
本篇ナレーター……窪田　等

製作……佐藤俊彦
プランニングプロデューサー……小野寺修一
プロデューサー……山家靖郎
〃……加藤　博
〃……梅原　勝
原作・脚本……首藤剛志
監督……湯山邦彦

音響監督……松浦典良
音楽……あかのたちお
効果……伊藤道広(E&M)
録音……高橋弘幸(整音スタジオ)
製作担当……庄司　清
美術……勝又　激
色彩設備……永江由利
絵コンテ……湯山邦彦
〃……西村純二
演出……西村純二
〃……大庭寿太郎
キャラクターデザイン……本橋秀之
〃……平山　智

メカ設定……亀垣　一
作画監督……田中　保
〃……上條　修
〃……神宮　慧
原画……いのまたむつみ
〃……影山楙倫
〃……海野金太
〃……青鉢芳信
〃……柳田　勤
〃……和田卓也
〃……落合正宗
〃……安東信悦
〃……笠原慎介
〃……工藤利喜
〃……富田悦子
動画……飯牟礼詳子
〃……岡村　泉
〃……大島利恵
〃……小野浩一郎
〃……近藤津世子
〃……斉藤明英
〃……丹澤　学
〃……鶴山　修
〃……増井　泉
〃……村上暢康
〃……南　全子
〃……小原髮夫
仕上……杉田泰子
〃……山本美穂子
〃……山室智弘
〃……黒岩優子
〃……塩野谷京子
〃……中山久美子
〃……北村則子
〃……高山洋美
〃……高橋由規子
〃……白井日美子
〃……増田ちあき
〃……井上育子
〃……浅野美智子
〃……高橋恵子

仕上……酒井公子
〃……崎山由美江
〃……蓼沼晴子
〃……横瀬美実
〃……塩屋俊江
〃……武野隆嗣
背景……市原勝義
〃……梶谷雅夫
〃……野々宮恒人
〃……上村協子
撮影……広川二三男
〃……石原　清
〃……磯部泰宏
〃……川原美香
〃……手塚勝弘
〃……小沢典子
〃……森口洋輔
〃……上杉隆一
〃……白井敏雄
〃……佐藤　均

宣伝……株式会社メイジャー
プログラム・デザインレイアウト……原美恵子
プログラム・エディター……池羽規夫
企画・編集……株式会社メイジャー
協力……マイアニメ《秋田書店》

製作……葦プロダクション
配給……東映株式会社

主題歌……「涙の法則」歌・はねおか仁
(ビクターレコード)

Ⓒ葦プロ 発行 東映株式会社映像事業部 定価400円